

下地の壁紙（クロス）を剥がさずに塗る場合

平坦な壁面であれば、壁紙を剥がさずにそのまま施工できます。
下地に凹凸がある場合は、パテ等で下地調整を行ってから塗ってください。

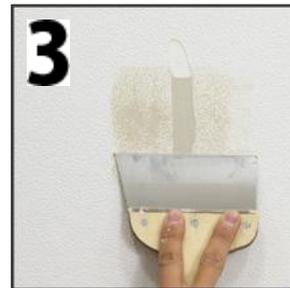
壁紙(クロス)下地の場合



1
古い壁紙(クロス)表面の埃やヤニ等は、リフレパウダー希釈水を使って丁寧に汚れを落としてください。



2
継ぎ目等の剥がれがある場合は、事前に接着してください。



3
段差等がある場合はパテで平らにしておきます。



4
パテが乾燥したら、紙やすりをあてて更に平滑な面を作ります。
まだ段差がある場合は「パテを塗って」→「ヤスリがけ」を繰り返します。



5
パテの粉が出た場合はかたく絞った布でよく拭き取ります。



6
リバースシーラーを1回塗布して、よく乾燥させてください。



7
リバースコートをローラーまたは刷毛で塗布します。
リバースコート仕上とする場合は、規定量の2倍以上塗布が理想的です。下地が見えなくなるまで塗ります。